

JBC2008大会 前回からの変更点

1. 準備時間のテーブルセッティングについて

競技者は準備時間の15分間（予選は10分間）にテーブルセッティングしておくことが出来ます。
テーブルセッティングとは審査員テーブルにテーブルクロス、砂糖、ナプキンなどセットしておくことです。
この時に水用のグラスや、水が入ったボトルを置いておくことも可能ですが、グラスに水を注ぐことは許可されていません。

2. 開始時の作業現場の評価「ポルタフィルターの粉」について

競技者は競技開始時にポルタフィルター内へ、抽出後のコーヒーケーキを残すという選択が可能になりました。
これは本来、国際大会におけるそれぞれの競技者の文化的な側面に配慮したルール変更です。
ただし、ポルタフィルターの粉は「残す」か「拭き取るか」のどちらかを明確に選択する必要があります。
ジャッジがチェックした際に一貫性がないと判断した場合、高評価にはつながりません。

例) 3つのグループヘッドに取り付けられたポルタフィルターのうち、2つには粉（コーヒーパック）が残されていた場合、ジャッジはその事実（数と場所）をスコアシートにメモします。

競技者がその2つ以外のポルタフィルター（コーヒーパックが残されていない）と、コーヒーパックが残されているポルタフィルターとの異なる状態のポルタフィルターを使用した場合には、一貫性がないと判断されます。望ましいのは、三つのポルタフィルター「すべてにコーヒーパックが残されている」か「すべてきれいにふき取られている」かのどちらからの状態にしておくことです。

3. 競技時間オーバーの失格要件について

競技者はセミファイナルとファイナルで15分間、予選では10分間の競技時間が与えられています。
競技者はこの与えられた時間を超過すると、超過した時間に応じて減点されますが、それが1分を超えると失格となります。
JBC2007は失格超過時間は2分でした。1分短くなっています。

上記ルール変更はすべてWBCのルール変更に基づいており、スコアシートの変更については別紙を参照してください